

テーマ

「うつろい」

8月24日



①金水引草

(兵庫県産)

細く伸びた花茎に小さい黄色い花を点々と咲かせる花穂の姿を、のし袋を飾る水引に見立てたもので、黄色い花色からキンミズヒキと呼ばれます。

花言葉：感謝の心

②ヒオウギの実

(長野県産)

お花が終わったあとの実もので、生け花などに使われます。緑色のサヤ(苞)が割れると中からツヤのある漆黒の丸い実が姿を現します。

花言葉：誠実、誠意、静かな愛

③マリーゴールド

(福岡県産)

波打つ花びらが何重にも重なる八重のマリーゴールドは、黄色のビタミンカラーが魅力的で、丸くボリュームのある姿がフラワーアレンジメントのアクセントとして人気です。

花言葉：変わらぬ愛、健康、友情

④キイチゴ

(北海道産)

キイチゴの葉は、瑞々しいグリーンから秋の美しい紅葉まで季節の移ろいを楽しめる万能な葉物です。花束やフラワーアレンジメントに立体感とナチュラルな動きをプラスしてくれます。

花言葉：愛情、尊重される、謙遜

⑤スモークグラス

(福岡県産)

おなじみのスモークグラスは、ふわりとした穂状で軽やかな印象を演出できます。

花言葉：素直、率直、自由

⑥グロリオサリリー (ルテア)

(高知県産)

黄色の鮮やかな花を咲かせるグロリオサの品種「ルテア (Lutea)」は、エキゾチックな反り返った花びらと明るい黄色が特徴です。

花言葉：栄光、勇敢、燃える情熱、華麗